

G-SCAN

Z Tab

Z Tab 診断レポートの 作成方法について

ソフトウェアVer25.07.31.01以降をお使いの方へ

目次

本取扱説明書はソフトウェアVer25.07.31.01以降をお使いの方が対象です
以前のバージョンをお使いの場合、[こちらの取扱説明書](#)をご覧ください
また、以前の診断レポートからのデータ移行はできません

診断レポートの作成方法について

- [診断データの準備手順](#)
- [レポート作成](#)
- [レポート編集（コメント/添付）](#)
- [レポート編集（顧客・会社情報）](#)
- [レポート編集（画面の印刷）](#)
- [レポートの送信](#)

診断データの準備手順

レポートを作成するためには、まず車両診断を実施していただく必要があります
レポート作成可能な機能は「システムサーチ」「自己診断」「データ表示」です
※診断レポートからレポートを新規作成することはできません

ここでは自己診断での作成方法を案内します

1) 「車両診断」から車両情報を選択



2) 「システムサーチ」を選択



3) システムサーチ結果から「自己診断」を選択



4) 自己診断結果から「レポート作成」ができます



※個別システムからの自己診断、システムのデータ表示(選択項目)の画面からも「レポート作成」ができます



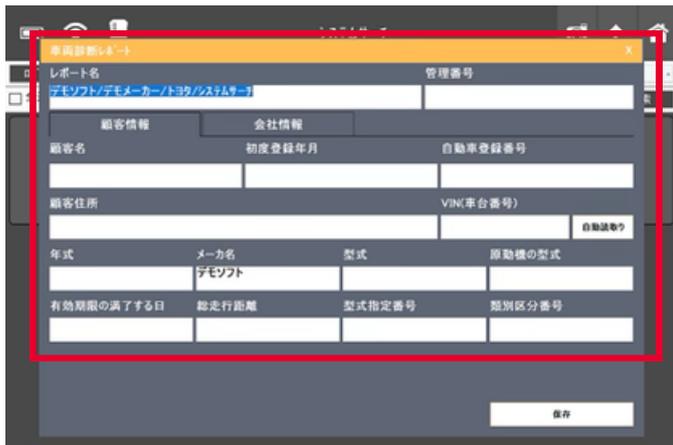
レポート作成

1) 「新レポート作成」を選択

※レポートを作成するには、診断データの準備を完了してください



2) 作成するレポート名や管理番号、顧客情報を入力



3) 「保存」を選択するとレポートが作成されます



4) 「修理前スキャン結果」を選択すると、診断データが保存されます



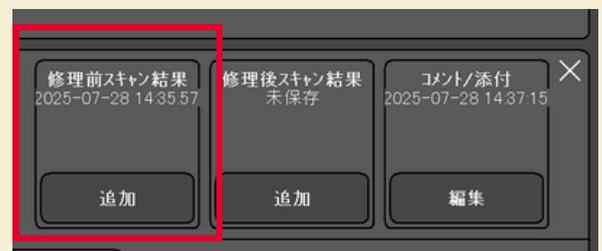
5) データの追加確認画面



6) データの追加完了画面



データが保存されると、「修理前スキャン結果」に日時が追加されます



レポート 編集 (コメント/添付)

1) 「診断レポート」を選択



2) 「コメント/添付」の編集を選択

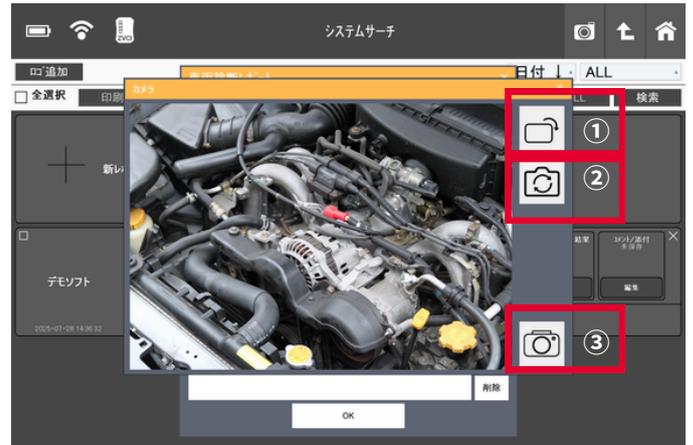


3) 編集画面からコメントの入力、画像やデータの添付ができます



- ①コメントの追加が可能
- ②PC内データの添付が可能
- ③PCのカメラを起動させ、撮影した画像の保存が可能

4) カメラを起動するとプレビューが表示されます

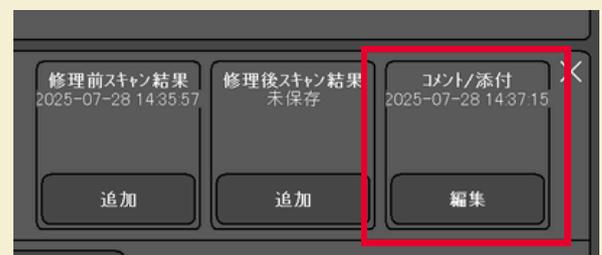


- ①カメラの90度回転
- ②インカメラ/アウトカメラの変更
- ③撮影ボタン

5) 撮影した画像はPNGデータで保存されます



データが保存されると、「コメント/添付」に日時が追加されます



レポート編集（顧客・会社情報）

1) 「診断レポート」を選択



2) 「顧客・会社情報編集」を選択



3) 「顧客情報」から顧客情報を入力します



4) 「会社情報」のタブを選択し、会社情報を入力します
※メインメニューにある本体設定より「ユーザー情報」を事前に保存しておく、ここに表示されます



レポート編集（画面の印刷）

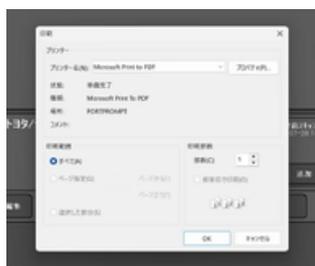
1) 「診断レポート」を選択



2) 「印刷」を選択



3) 「印刷」を選択

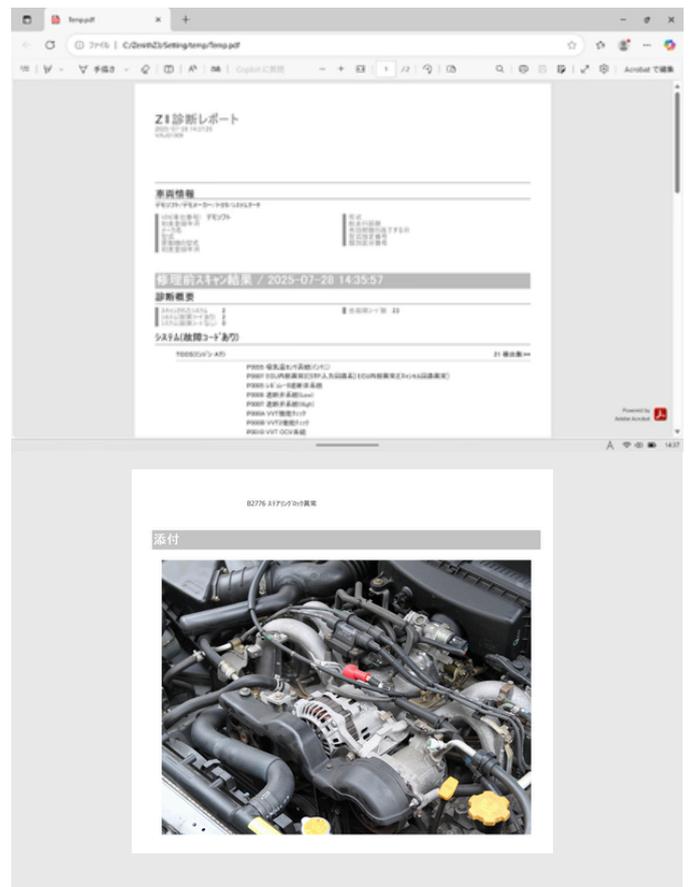


例：プリンター選択画面

4) 「プレビュー」を選択



5) プレビュー画面が表示されます



以下の画面が表示された場合、「最新の情報に更新」を選択することで正常に表示されます



レポートの送信

1) 「診断レポート」を選択



2) 「Eメール」を選択



3) 「送信」を選択すると指定の宛先に診断レポート (PDF) が送信されます



その他のお問い合わせについては、ZVCIに記載のシリアルナンバーをご確認の上、製品保守センターまでご連絡ください。

株式会社インターサポート

製品保守センター

Tel 050-3802-4235

受付時間 10:00～17:00(月～金)

<https://g-scan.jp/after-support/maintenance>